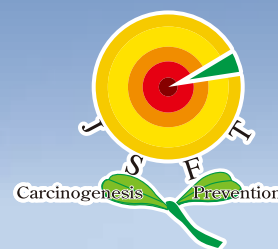


第19回 後期家族性腫瘍セミナー

テーマ

「小児の遺伝性腫瘍
網膜芽細胞腫・
Li-Fraumeni症候群を中心に」



会期：2017年3月3日(金)～5日(日)

会場：川崎医療福祉大学 (倉敷)

セミナー実行委員長：山内 泰子 (川崎医療福祉大学医療福祉学部／大学院医療福祉学研究科遺伝カウンセリングコース)
セミナー準備委員長：鈴木 茂伸 (国立がん研究センター中央病院眼腫瘍科・遺伝子診療部門)

本セミナーの受講は臨床遺伝専門医、がん治療認定医、認定遺伝カウンセラーの受験あるいは資格更新、また日本家族性腫瘍学会の「家族性腫瘍コーディネーター・家族性腫瘍カウンセラー制度」の研修単位となります。

(注：3月4日(土)に行われるロール・プレイへの参加がセミナー修了証の授与に必須となりますのでご注意ください。)

本セミナーは2016年8月に国立がん研究センターで開催された「第19回前期家族性腫瘍セミナー」とほぼ同一のカリキュラムで実施されますので、両方のセミナーに出席された場合でも、研修単位は出席1回分しか認められませんのでご注意ください。後期セミナーの受講申込は12月中旬よりセミナーHPからオンラインにて受付開始の予定です。

主なカリキュラム：

遺伝性腫瘍総論、小児遺伝性腫瘍(網膜芽細胞腫・Li-Fraumeni症候群など)の診断・治療の要点、遺伝カウンセリング、ロール・プレイ、小児遺伝性疾患一般における出生前診断を取り巻く諸問題の紹介など

日時：2017年3月3日(金) 午前から5日(日) 午前

会場：川崎医療福祉大学 (倉敷)

テーマ：小児の遺伝性腫瘍 (網膜芽細胞腫・Li-Fraumeni症候群を中心に)

定員：130名 (予定)

受講費：3万円 懇親会費：3千円 (予定)

対象：医療・福祉に関わる職種の方、認定遺伝カウンセラー、遺伝や腫瘍に関係する研究者やこの領域に関わる企業関係者、遺伝医療を目指す学生

主催：一般社団法人日本家族性腫瘍学会

このセミナーは厚労科研委託費「メディカル・ゲノムセンター等におけるゲノム医療実施体制の構築と人材育成に関する研究」班との協力により開催されます。

問い合わせ先

一般社団法人日本家族性腫瘍学会
家族性腫瘍セミナー事務局

(有限会社トータルマップ内 担当：飛松由紀子)
〒675-0055 加古川市東神吉町西井の口601-1

E-mail : seminar-jsft@totalmap.co.jp

TEL : 079-433-8081 / FAX : 079-433-3718

【家族性腫瘍セミナーHP】

<http://seminar-fcc.jp/>

詳細は家族性腫瘍セミナーのHP
(URL : <http://seminar-fcc.jp/>)
または右のバーコードから概要を
確認できます。

